

みずほ グローバル・マクロ・ ファンド (2010-04)

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（絶対収益追求型）

第5期末（償還日2015年5月25日）	
償還価額	14,358.94円
純資産総額	135億円
騰落率	21.0%
分配金合計	0円

(注1) 騰落率は収益分配金（税込み）を分配時に再投資したも
のとして計算したものです。

(注2) なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金
は再投資されませんのでご注意ください。

償還 交付運用報告書

作成対象期間：2014年5月27日～2015年5月25日
第5期《償還日：2015年5月25日》

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「みずほ グローバル・マクロ・ファンド
(2010-04)」は、2015年5月25日をもちまし
て満期償還となりました。

当ファンドは、「グローバル・マクロ・ポートフォ
リオ・ピーシー」(「参照ファンド」といいます。)
のパフォーマンスにより価格および償還価額が変
動する性質を有する円建てユーロ・ミディアム・
ターム・ノート(「パフォーマンス連動債」とい
います。)を主要投資対象とし、参照ファンドの投資
成果を獲得することを目的として運用を行いました。
ここに、運用状況および償還内容につきご報
告申し上げます。

当ファンドをご愛顧いただきましたことに対し
て、厚く御礼申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用
報告書(全体版)に記載すべき事項を、電
磁的方法によりご提供する旨を定めており
ます。運用報告書(全体版)は、弊社ホー
ムページの「ファンド情報」から「ファン
ド一覧」へ進み、当ファンドのファンド名
称を選択し、当ファンドのページにおいて
運用報告書(全体版)を選択することによ
り、閲覧およびダウンロードすることがで
きます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者のご請求
により交付されます。運用報告書(全体版)
をご請求される方は、販売会社までお問い
合わせください。

リクソー投信株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目1番1号
パレスビル

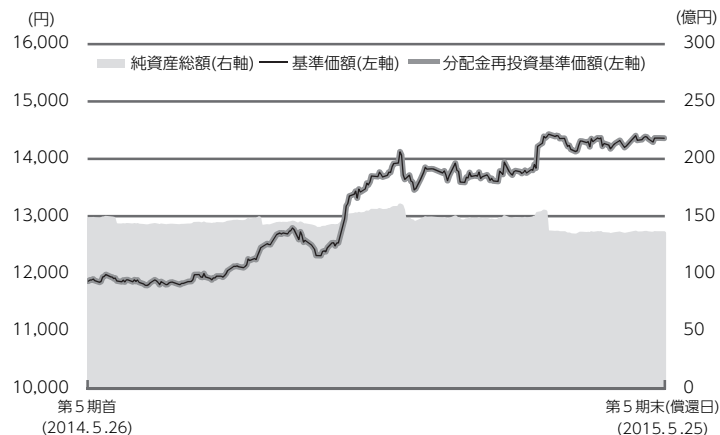
お問い合わせ窓口：運用・企画部
電話番号：03-6777-6900

(オフィス移転に伴い、2015年4月6日付で住所と電話番号が変更されました。)

※土日祝・年末年始を除く9時～17時
ホームページ <http://www.lyxor.co.jp>

運用経過 (2014年5月27日から2015年5月25日まで)

■基準価額等の推移について



第5期首	11,869円
第5期末 (償還日)	14,358.94円
既払分配金	0円
騰落率 (分配金再投資ベース)	21.0%

※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※ 当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

※ 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

◇基準価額の主な変動要因

当ファンドは、「グローバル・マクロ・ポートフォリオ・ピーシー」(「参照ファンド」ともいいます。)のパフォーマンスにより価格および償還価額が変動する性質を有する円建てユーロ・ミディアム・ターム・ノート(「パフォーマンス連動債」ともいいます。)への投資を行うことにより、参照ファンドの投資成果を獲得することを目的としています。

今期の当ファンドは、パフォーマンス連動債への投資比率を高位に維持する運用に努めました。なお、参照ファンドは米ドル建てですが、当該外貨建て資産に対しては、実質的に為替ヘッジを行っておりません。

この結果、当ファンドの基準価額は、期首(2014年5月26日)の11,869円から、今期末(2015年5月25日)の14,358.94円(償還価額)まで、+21.0%(+2,489.94円)と上昇しました。参照ファンドの価格が上昇したことに加え、為替市場で米ドル/円相場が円安となったことがプラスに寄与しました。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2014年5月27日~2015年5月25日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	158円	1.217%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 当期の平均基準価額(月末値の平均値)は13,022円です。
(投信会社)	(14)	(0.110)	・委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(140)	(1.075)	・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(4)	(0.032)	・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	2	0.016	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.002)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.011)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.002)	・その他は、法定書類(有価証券報告書、半期報告書、運用報告書等)の作成、印刷等に要する費用
合計	160	1.233	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■最近5年間の基準価額等の推移について



- ※ 分配金再投資基準価額の推移は、2010年4月19日の基準価額をもとに委託会社で指数化したものを使用しております。
- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

決算日	2010年4月19日 設定日	2011年5月25日 決算日	2012年5月25日 決算日	2013年5月27日 決算日	2014年5月26日 決算日	2015年5月25日 償還日
基準価額（分配前）（円）	10,000	9,247	8,934	11,665	11,869	14,358.94
期間分配金合計（税込み）（円）	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率（%）	—	△7.5	△3.4	30.6	1.7	21.0
純資産総額（億円）	193	178	160	181	147	135

※ 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

※ 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

■投資環境について

期首（2014年5月26日）から7月下旬にかけては、底堅い内容の米経済指標や欧州中央銀行（ECB）による追加緩和観測などを背景に、株式市場は世界的に堅調に推移。為替市場では、米金利先高期待や中東・東欧をめぐる地政学的リスクの高まりなどの好悪材料を背景に、米ドル・円相場は方向感のないレンジでの動きとなりました。8月上旬から9月下旬にかけては、底堅い内容の米経済指標の結果を背景とする米早期利上げ観測の高まりなどから、為替市場で円安が進みました。10月前半には、国際通貨基金（IMF）が2014年の世界経済見通しを下方修正したことなどから、世界景気への先行き懸念が広がり、株式市場が下落する一方で為替市場では米ドル買いポジションの巻き戻しなどを背景に円高が進行。しかし、10月後半にはECBによる社債買い入れ検討の報道に加え、日銀が追加金融緩和を決定したことなどから、株式市場は反発し、為替市場では12月上旬にかけて急激に円安が進行しました。その後、為替市場では円安の進行に一服感が出たものの、国内では「アベノミクスの成功を確実なものにすること」を最大の課題として12月下旬に第3次安倍内閣が発足したことや、欧州ではドラギECB総裁が追加金融緩和に踏み込む姿勢を改めて強調したことなどを背景に、2015年5月の期末にかけて株式市場は堅調に推移しました。

■ポートフォリオについて

当初の運用方針に基づき、パフォーマンス連動債への投資比率を高位に維持しました。なお、償還時における有価証券の組入れはありません。

■ベンチマークとの差異について

当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

■分配金について

当期（第5期）までに投資信託財産中に留保されてきた利益につきましては、償還価額に含みお支払いいたしております。

お知らせ

2014年12月1日以降に作成基準日を迎える運用報告書は、「交付運用報告書」（本報告書）と「運用報告書（全体版）」に二段階化されることになりました。

「交付運用報告書」（本報告書）は作成の都度、従来の運用報告書と同様に販売会社を通じて受益者のみなさまにお届けいたします。「運用報告書（全体版）」は電磁的方法によりご提供する旨を定めておりますが、書面での交付をご希望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

■約款変更のお知らせ

法令改正に伴い、投資信託約款に以下の変更等を行いました。（2014年12月1日）

- ・デリバティブ取引等にかかるリスク管理方法についての条項を新設
- ・投資信託契約の解約、重大な約款変更および信託期間の延長等に係る書面決議手続きに関する所要の変更
- ・運用報告書に記載すべき事項の提供に関する条項を新設

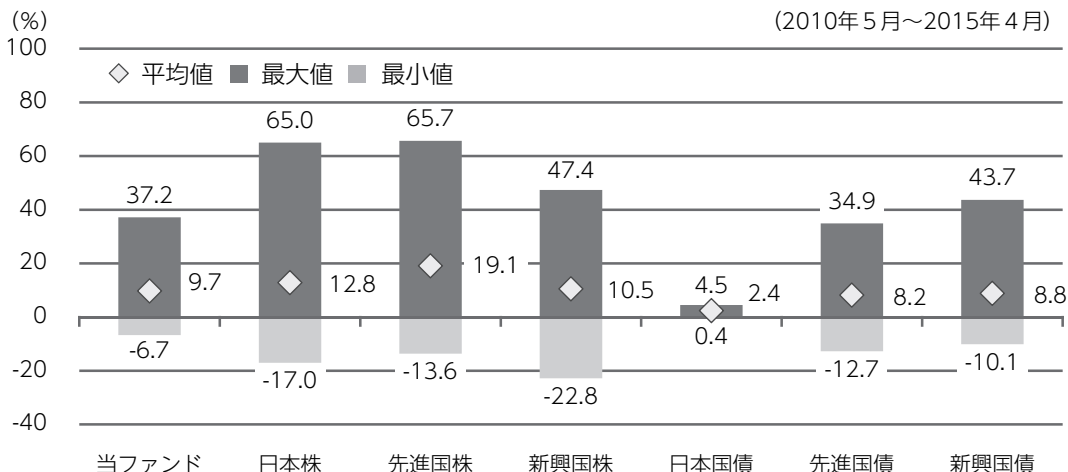
信託期間の延長に係る取扱いを変更すべく所要の約款変更を行いました。（2015年4月27日）

当ファンドの概要

商品分類	単位型投信／内外／資産複合／特殊型（絶対収益追求型）
信託期間	2010年4月19日から2015年5月25日まで。
運用方針	投資信託財産の積極的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	コデイス・セキュリティーズ・エス・エイが発行する円建てユーロ・ミディアム・ターム・ノート（「パフォーマンス連動債」）に投資します。
運用方法	パフォーマンス連動債を主要投資対象とし、投資信託財産の積極的な成長を目指して運用を行います。
分配方針	原則として、毎決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のいずれか多い額とします。収益分配金額は委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

(参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

◇代表的な資産クラスとの騰落率の比較



「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」について

- 当ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 当ファンドについては2011年5月から2015年4月までの期間、他の代表的な資産クラスについては2010年5月から2015年4月までの5年間の各月末における年間騰落率の平均・最大・最小を表示しています。決算日（償還日）に対応した数値とは異なります。
- 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

各資産クラスの指数について

日本株 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株 MSCI Kokusai (World ex Japan) Index（配当込み、円ベース）

新興国株 MSCI EM (Emerging Markets) Index（配当込み、円ベース）

日本国債 NOMURA-BPI 国債

先進国債 シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債 THE GBI EM Global Diversified Composite unhedged JPY index

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。

MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。

THE GBI EM Global Diversified Composite unhedged JPY indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

各資産クラスの騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに、株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所及び各指数のデータソースは、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、株式会社野村総合研究所及び各指数のデータソースは、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

■当ファンドの組入資産の内容 (2015年5月25日現在)

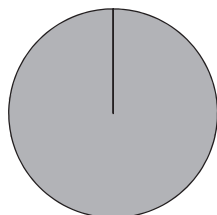
当ファンドに組入れておりました有価証券は全て売却いたしましたので、償還時における有価証券の組入れはありません。

◇純資産等

項目	償還時
	2015年5月25日
純資産総額	13,522,785,819円
受益権総口数	9,417,679,000口
1万口当たり償還価額	14,358円94銭

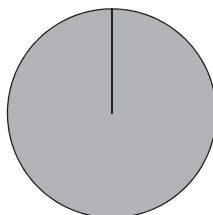
※ 当期中における解約元本額は0円です。

◇資産別配分



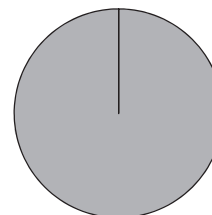
コール・ローン等、その他
100.0%

◇国別配分



日本
100.0%

◇通貨別配分



日本円
100.0%

※ 比率は償還時における純資産総額に対する評価額の割合です。